

バチルス・サブチリス由来の β -キシロシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1190

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

白樺木キシラン (X0502) から還元糖を放出し、4-メチルアンプレラフィル- β -D-セルロビオシドおよび4-メチルアンプレラフィル- β -D-グルコピラノシドの加水分解も触媒します。この酵素はエンドキシラナーゼ、アラビノキシラナーゼ、または β -グルカナーゼ活性を持っています。 β -キシロシダーゼは翻訳後の糖鎖付加を受けており、これはその適切な活性と安定性にとって重要であることが示されています。脱糖鎖化は活性の最適温度とpHを最大化させ、熱安定性を低下させました。

別名

β -キシロシダーゼ；熱安定性 β -キシロシダーゼ；9025-53-0

製品情報

由来

バチルス・サブチリス **亜種**・サブチリス株**168**

形態

3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

EC番号

EC 3.2.1.37

CAS登□番号

9025-53-0

分子量

64909.6 Da

純度

> SDS-PAGEによって判断された95%

活性

20.67 U/mg

濃度

77.61 U/ml

最適pH

7

最適温度

> 35°C

単位定義

1ユニットは、35°Cで1 mg/mLのBSAを含むpH 7.0の50 mMリン酸ナトリウムバッファー中で、oNP- β -D-xylopyranoside (5 mM)から1 μ molのoNPを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義され、消光係数は18000 M-1cm-1を使用します。

保管・発送情報

保存方法

4°Cで保管してください (常温で発送されます)